

大雨による防災情報（第2報）

湯沢河川国道事務所
災害対策支部【警戒体制（砂防）】

平成27年7月25日11時現在、八幡平山系秋田県側（仙北市田沢湖生保内地内）の雨量観測所の連続雨量が120mmに達し、土砂災害による被害が発生する恐れがあることから、7月25日11時10分に災害対策支部を「注意体制（砂防）」から「警戒体制（砂防）」に移行しました。

◆砂防降雨状況（7月25日11時00分現在）

山系	雨量観測所 （仙北市）	連続雨量	時間雨量 10～11時
八幡平山系 （秋田県側）	黒湯	122mm	10mm
	熊ノ台	81mm	6mm
	生保内	89mm	7mm
	小先達	86mm	7mm

◆災害支部体制

	注意体制	警戒体制	非常体制	解除
砂防	7月25日 7時10分	7月25日 11時10分	—	—

◆その他

今後の防災情報にご注意ください。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2
TEL 0183-73-3174（代表）
副所長（河川・砂防） 佐藤 徳男（内線204）
調査第一課長（河川・砂防） 林 将宏（内線351）